

LIN・DOS

CORPORATE PROFILE

株式会社リン・ドス ■ 会社案内



建物は生きています。

そのため、年が経つに連れて劣化します。

私たちは、そのように劣化した建物を改修・保全するための
防水工事と外壁補修工事の改修工事専門業者です。



建物は私たちが暮らし、活動する上で必要不可欠なものです。

建物を形成する資材は、四季の温度変化や地震・台風などの
自然災害によって劣化し、損傷します。

そこで、私たちはお客様のご要望に応え、

少しでも建物の寿命が延びるよう、補修・改修工事を行っています。

工事によって歩行者への外壁タイル・モルタルの落下事故や、
漏水などによる二次災害も防ぐことができます。



みなさまの大切な資産と快適な住環境を守るために、
今まで培ってきた技術やアイデアを活かした施工に努めてまいります。

建物改修の基本プログラム

1 現 地 調 査

- 劣化現象のチェック
- 劣化程度、原因のチェック
- 改修の要否の判定
- 設計図の調査
- 改修経歴の調査

2 改 修 計 画

- 改修目的（耐久性、居住性、美観性等）に沿った工法、材料の選択
- 工期、見積書の提示
- 安全な仮設計画の考案

3 工 事 実 施

- 仮設足場等の検査
- 工程の管理
- 施工手順の確認
- 社内検査による品質管理

4 竣工検査・引渡し

- 発注者による検査
- 検査不具合事項の確認・補修

5 アフター点検

- 各工事で決められた年数時のアフター検査
- 検査不具合事項の確認・補修
- 完了報告書の提出

■ 改修工事内容



① 屋上防水

② ベランダ床・廊下床・階段床防水

③ 外壁塗装面・タイル面下地補修

④ 外壁・鉄部塗装

⑤ 金物改修

※その他、多種多様な施工を行っております。



▲仮設枠組足場設置状況



▲仮設枠組足場設置状況(透過性メッシュシート使用)



▲仮設ゴンドラ設置状況(SSP仕様)

■ 会社概要

会社名 ————— 株式会社リン・ドス

代表者 ————— 代表取締役 東海林 諭

所在地 ————— 東京都文京区千石 4-26-19
TEL.03-5395-6161
FAX.03-5395-6222

設立 ————— 昭和49年4月

資本金 ————— 払込資本金 50,000,000円

取引銀行 ————— 三菱UFJ銀行 神楽坂支店
りそな銀行 神楽坂支店
三井住友銀行 白山支店
巢鴨信用金庫 本店

建設業許可 ————— 東京都知事許可(特-4)第54262号
(建築、防水、塗装、内装仕上、大工、とび・土工、タイル・れんが・ブロック、
板金、建具、左官、屋根、鋼構造物、ガラス、解体工事業)

業務内容 ————— 防水工事全般
内・外装工事
総合リフォーム工事
建物内外クリーニング工事
電気設備工事
空調設備・排水設備工事

加盟組合・団体 ————— 日本樹脂施工協同組合
アサヒボンド工業会
日本リベットルーフ防水工事業協同組合
全国防水工事業協会
サラセーヌ工業会
ハイドログラウト研究会(止水工法)
リフリート工業会(コンクリート構造物の補修・改修・予防保全)
コニシベステム工業会
東京都防水工事業協会
文京区建設業協会
日本防水工法開発協議会
ダイフレックス防水事業協同組合
関東ハマタイトSC会
機能性外壁工業会
日本建築仕上り学会

資格者 ————— 一級建築士 3名
一級建築施工管理技士 6名
一級建築施工管理技士補 2名
二級建築士 2名
二級建築施工管理技士 7名 ※令和4年11月時

■ 改修工事施工例 ①

① 屋上防水

建物の防水材は10年を過ぎますと日射や温度変化による膨張・収縮により材質が劣化し、防水性能が低下し始め、防水工事が必要になってきます。屋上防水は漏水だけではなく、水の侵入・浸透による建物の劣化を守るためにも大事な機能です。



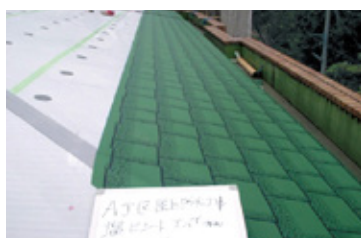
▲改修ドレン取付け



▲保護コンクリート目地シーリング



▲塩ビシート防水



▲勾配屋根用景観型塩ビシート防水



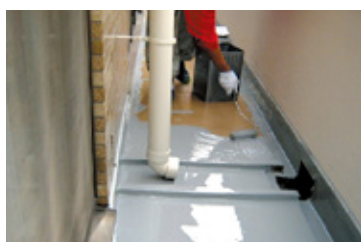
▲ウレタン塗膜防水



▲改質アスファルト防水 トーチ工法

② ベランダ床・廊下床・階段床防水

平場床面・側溝部・ドレン廻り・縦樋貫通部等のひび割れから漏水が生じる可能性が高く、ひび割れ等の下地補修を行った上で立上りまでウレタン塗膜等で防水します。意匠性・耐久性に優れた長尺シートをウレタン塗膜防水と併用して施工することも可能です。



▲バルコニー床ウレタン塗膜防水



▲廊下床長尺シート張り



▲階段床長尺シート張り

③ 外壁塗装面・タイル面下地補修

改修工事では美観の向上だけではなく、いかに建物を長寿命化させることが重要であり、特に工事完了時に隠れてしまう下地・躯体の補修の品質により耐久性の差が生じます。下地モルタル・躯体部のひび割れ、鉄筋錆による爆裂、欠損及び、タイル・下地モルタルの浮き等を調査し、劣化状況に合った補修を行います。



▲外壁浮き補修



▲外壁爆裂補修(ステンレス鋼線巻付け)



▲クラック部Uカット

■ 改修工事施工例 ②

④ 外壁・鉄部塗装

高圧洗浄で塗装面の埃や、付着物を清掃し、既存の塗装材の性質に合った材料で塗装します。ご希望によっては既存の塗装色・パターンを変えてイメージアップすることもできます。又、高弾性の防水性の塗料や汚れの付きにくい光触媒等、目的に合わせた施工が可能です。

スチール製の手摺や階段及び機械式駐車場等は、塗膜が痛むとすぐに材質の劣化・不具合が生じますので、定期的な塗り替えが必要です。



▲外壁塗装



▲鉄骨階段ケレン

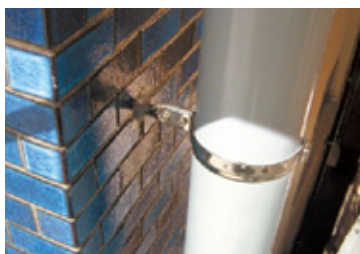


▲廊下手摺錆止め塗装

⑤ 金物改修

スチール製の避難ハッチ、竖樋の支持金物等は経年により、発錆による腐食が生じやすく、ステンレス製等へ更新し、耐久性を高めます。

▼竖樋支持金物交換



▼避難ハッチ交換



▼手摺根元金物補修



■ 多種多様な施工方法 ①

① JKセライダー工法（外壁タイル剥落防止）

外壁複合補修工法で、既存外壁タイル仕上層を存置したまま、アンカーピンと透明樹脂とで、外壁表面の一体化を図り、表面全体の剥落を防止します。日本樹脂施工協同組合の組合員による責任施工で最長10年のタイル剥落の保証が付き、JKセライダー防水工法では、最長10年のタイル剥落と防水の保証が付きます。

又、施工後9年目に点検を行い、点検結果に見合った改修を行うことで、さらに最大10年間の保証を提供します。



▲施工前



▲JKセライダー塗布(1回目)



▲施工後

② セラシート工法（タイル特殊フィルム）

現状タイル色の最近似色でフッ素樹脂塗装した特殊加工シートをタイル上に貼付ける工法です。ひび割れ・欠損補修時のタイルの貼替えが不要であり、タイル貼替えに伴うやり騒音・ホコリが無くなります。又、タイルの上にシートを貼り付けるため補修跡も目立ちません。



▲マーキング



▲特殊加工シート貼り付け



▲施工後

③ JKセラミックコート工法（RC面、タイル目地汚れ防止）

JKセラミックコートは建築及び土木材料であるコンクリート、タイル目地等の表面に塗布すると常温下2～6時間で硬化して超耐候性の化粧膜ができます。化粧膜は、非透水性で耐酸性、脂質分解性を有し、一方、乾燥性に優れるため内部結露ができず、劣化原因を取り除きます。



▲タイル目地への塗布



▲RC面への塗布



▲RC面への塗布

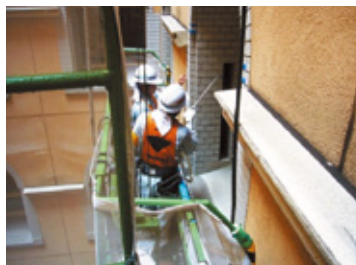
■ 多種多様な施工方法 ②

④ 外壁調査

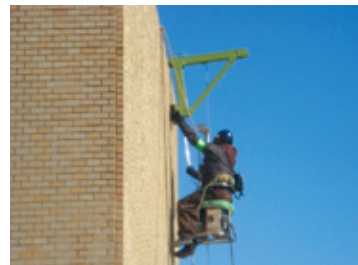
調査時に外壁足場を架設できない場合、調査費用・建物の形状・隣地との関係性などを考慮し、各建物に適した方法で調査致します。調査後は、劣化箇所を示した図面調査・写真を添付した報告書を作成し、今後の改修計画を提案します。



▲ブランコ調査状況



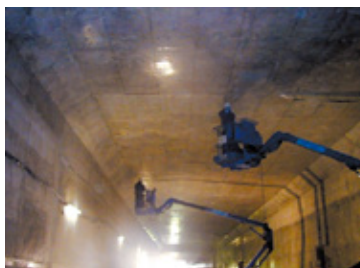
▲ゴンドラ調査状況



▲スカイチェア調査状況

⑤ 水膨張性ウレタン系止水材による防水・止水工法

コンクリート構造部の打継部・クラック等からの漏水に対する優れた防水・止水工法です。注入剤は水と反応して短時間で発泡ゲル化し、注入剤の膨張圧により微細な隙間まで圧入することができます。



▲トンネル内止水作業状況



▲トンネル内天井部注入



▲ビル屋上注入漏水補修

⑥ 床用粗面保護仕上げ材

特殊なアクリルシリコン樹脂系の床用ノンスリップ表面保護仕上げ材です。石材やタイルだけではなく、建築物内外床に用いられるコンクリート、モルタル、セメント系形成板等、様々な床面の耐久保護や滑り止めに優れた性能を発揮します。



▲床用粗面保護仕上げ材塗布(タイル)



▲床用粗面保護仕上げ材塗布(タイル)



▲床用粗面保護仕上げ材塗布(御影石)

LIN·DOS



<https://www.lindos-kaishu.com/>

